

4 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m ³ /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 14 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m ³ /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、竜王町に立地する企業 44 社

○給水状況

①彦根工業用水道事業

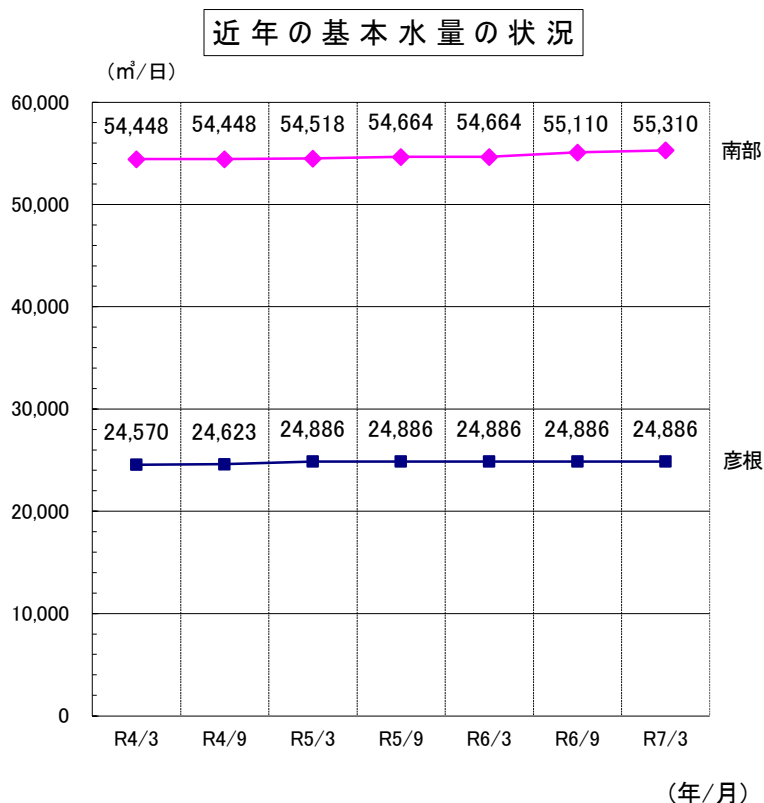
令和6年度下半期の基本水量は、14 社合計 24,886 m³/日で、前年度同期と比べ増減はありませんでした。

②南部工業用水道事業

令和6年度下半期の基本水量は、44社合計 55,310 m³/日で、前年度同期に比べ 646 m³/日（1.2%）増加しました。

○建設改良事業の状況

令和6年度下半期は、南部工水栗東六地藏ライン2工区管路新設工事や南部工水竜王山之上ライン管路更新工事等を実施しました。



(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和7年2月定例会議において、事業収益については受取利息や他会計負担金の増加等により 13,693 千円増額補正し、事業費用については業務費等の減少等により 34,355 千円減額補正しました。また、資本的収入については工事負担金の減少等により 37,869 千円、資本的支出については入札差金等による構築物費の減少および有価証券購入費の減少等により 586,272 千円、それぞれ減額補正しました。

○令和6年度予算の執行状況

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,163,100	—	13,693	1,176,793	1,179,881	100.3
営 業 収 益	1,054,218	—	1,030	1,055,248	1,058,025	100.3
営 業 外 収 益	108,882	—	12,663	121,545	121,856	100.3
工業用水道事業費用	1,039,100	—	△ 30,941	1,008,159	991,876	98.4
営 業 費 用	993,494	—	△ 31,592	961,902	948,616	98.6
営 業 外 費 用	45,606	—	651	46,257	43,260	93.5

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	173,600	34,207	△ 37,869	169,938	165,508	97.4
補 助 金	28,700	3,600	△ 9,100	23,200	23,369	100.7
諸 収 入	144,900	30,607	△ 28,769	146,738	142,139	96.9
資 本 的 支 出	1,097,700	124,720	△ 584,443	637,977	489,197	76.7
建 設 改 良 費	542,931	124,720	△ 77,675	589,976	441,252	74.8
企 業 債 償 還 金	21,262	—	—	21,262	21,261	100.0
固 定 資 産 購 入 費	12,626	—	△ 6,717	5,909	5,904	99.9
投 資	520,881	—	△ 500,051	20,830	20,780	99.8

(注) 1 補正予算額は、令和6年11月定例会議および令和7年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、営業外収益の減少等により、対前年度比2.6%減少の1,083,660千円となりました。一方、事業費用は、営業外費用の減少等により、対前年度比0.1%減少の916,046千円となりました。この結果、純利益は、前年度より28,149千円減少し、167,614千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和 6 年度 決算額 (A)	令和 5 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,083,660	1,112,822	△ 29,162	97.4
営 業 収 益	961,842	957,239	4,603	100.5
営 業 外 収 益	121,818	155,583	△ 33,765	78.3
工業用水道事業費用	916,046	917,059	△ 1,013	99.9
営 業 費 用	914,139	907,474	6,665	100.7
営 業 外 費 用	1,907	9,585	△ 7,678	19.9
当 年 度 純 利 益	167,614	195,763	△ 28,149	85.6

②財務状況

令和6年度末の総資産は、前年度より 128,395 千円 (0.9%) 増加して 14,154,113 千円、また、負債は 39,219 千円 (2.0%) 減少して 1,936,191 千円となり、資本は 167,614 千円 (1.4%) 増加して 12,217,922 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和 6 年度 決 算 額	令和 5 年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和 6 年度 決 算 額	令和 5 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	8,985,187	9,039,580	△ 54,393	固定負債	335,556	378,313	△ 42,757
流動資産	5,168,926	4,986,138	182,788	流動負債	204,990	251,904	△ 46,914
				繰延収益	1,395,645	1,345,193	50,452
				負債合計	1,936,191	1,975,410	△ 39,219
				資本金	9,348,462	9,327,503	20,959
				剰余金	2,869,460	2,722,805	146,655
				資本合計	12,217,922	12,050,308	167,614
合 計	14,154,113	14,025,718	128,395	合 計	14,154,113	14,025,718	128,395

③企業債の状況

令和7年3月31日現在の企業債の現在高は69,479 千円です。

(3) 令和7年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は 58事業所に 1 日平均 51,250 m³の工業用水を供給する予定としています。

本年度については、引き続き竜王山之上ライン管路更新工事や栗東市六地藏地先配水管等整備工事等を行うこととしています。

○令和7年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金 額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,175,000	191,589	983,411
	営 業 収 益	1,057,134	175,377	881,757
	営 業 外 収 益	117,866	16,212	101,654
工業用水道事業費用		1,012,600	191,443	821,157
	営 業 費 用	957,417	187,512	769,905
	営 業 外 費 用	55,183	3,931	51,252

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金 額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		578,000	500	577,500
	補 助 金	23,200	—	23,200
	諸 収 入	554,800	500	554,300
資 本 的 支 出		1,829,100	34,469	1,794,631
	建 設 改 良 費	1,527,766	34,275	1,493,491
	企 業 債 償 還 金	21,568	—	21,568
	固 定 資 産 購 入 費	1,599	194	1,405
	投 資	278,167	—	278,167

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。